

平成20年10月1日

各 位

会 社 名 株式会社 アパールデータ
代 表 者 名 代表取締役社長 嶋 村 清
(JASDAQ コード番号 6 9 1 8)
問 い 合 わ せ 先 管理本部 部長 大関 拓夫
T E L 0 4 2 - 7 3 2 - 1 0 0 0

特別損失の計上及び平成21年3月期第2四半期累計期間業績予想（連結・個別）
の修正に関するお知らせ

特別損失の計上及びこれに伴い平成20年9月19日付「平成21年3月期業績予想（連結・個別）
及び配当予想の修正に関するお知らせ」にて発表いたしました平成21年3月期第2四半期累計期
間業績予想（連結・個別）を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

I. 特別損失の計上及び内容

当社が保有する有価証券に関し、時価が下落したため減損処理による投資有価証券評価損109
百万円を平成21年3月期第2四半期累計期間（連結・個別）において特別損失に計上する予定で
あります。

1. 平成21年3月期第2四半期末の投資有価証券評価損の総額

（ 連結 ）

(A) 平成21年3月期第2四半期末の投資有価証券評価損の総額	109百万円
(B) 平成20年3月期の純資産の額 (A/B×100)	9,815百万円(1.1%)
(C) 最近5事業年度の経常利益の平均額 (A/C×100)	1,066百万円(10.3%)
(D) 最近5事業年度の当期純利益の平均額 (A/D×100)	591百万円(18.5%)

（ 個別 ）

(A) 平成21年3月期第2四半期末の投資有価証券評価損の総額	109百万円
(B) 平成20年3月期の純資産の額 (A/B×100)	7,842百万円(1.4%)
(C) 最近5事業年度の経常利益の平均額 (A/C×100)	676百万円(16.2%)
(D) 最近5事業年度の当期純利益の平均額 (A/D×100)	447百万円(24.4%)

（ご参考）当社の第2四半期末は、9月30日であります。

最近終了した事業年度の経常利益及び当期純利益が10億円未満のため、経常利益額及び
当期純利益額は、最近5事業年度の平均となっております。

2. 業績への影響

業績への影響につきましては、「Ⅱ.平成21年3月期第2四半期累計期間（連結・個別）の修正について」のとおりであります。

Ⅱ.平成21年3月期第2四半期累計期間業績予想（連結・個別）の修正について

[連結業績予想]

平成21年3月期第2四半期連結累計期間業績予想の修正（平成20年4月1日～平成20年9月30日）

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1株当たり当期 純利益(円銭)
前回発表予想(A) (平成20年9月19日発表)	3,110	76	130	94	12.03
今回修正予想(B)	3,110	76	130	24	3.07
増減額(B-A)	0	0	0	△70	—
増減率	0.0%	0.0%	0.0%	△74.5%	—
前期実績 (平成19年9月中旬期)	4,554	603	631	361	46.29

[個別業績予想]

平成21年3月期第2四半期累計期間業績予想の修正（平成20年4月1日～平成20年9月30日）

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1株当たり当期 純利益(円銭)
前回発表予想(A) (平成20年9月19日発表)	2,050	80	172	136	17.40
今回修正予想(B)	2,050	80	172	65	8.32
増減額(B-A)	0	0	0	△71	—
増減率	0.0%	0.0%	0.0%	△52.2%	—
前期実績 (平成19年9月中旬期)	3,109	434	523	348	44.62

[業績予想の修正理由]

「Ⅰ.特別損失の計上及び内容」に記載いたしましたとおり、投資有価証券評価損を特別損失に計上することにより税引前の利益額が減少しこれに伴い税額が縮小し当期純利益が前回予想より減少するため、平成21年3月期第2四半期累計期間における連結及び個別業績予想を修正いたします。なお、平成21年3月期通期業績予想につきましては、上記有価証券評価損が株式市況の影響を受け、今後金額が変動する可能性があるため、確定次第開示いたします。

配当につきましては、平成20年9月19日の前回発表予想より変更はございません。

以上

ご注意 : 上記の業績予想及び配当予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。